

## 【令和5年度生ごみ処理機器モニターレポート Vol.9】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声伝えていきます。



こちらの方は3人家族の世帯です。

以前、乾燥後の生ごみを堆肥として庭に入れたところ、狐に掘り起こされた経験があることから、現在は透明の衣装ケースを用意し、培養土・牛糞・米糠に乾燥後の生ごみを混ぜ込み、たまにスコップで混ぜて発酵を進めてから使用しているそうです。

野菜類、果物類や惣菜などの食べ残しを処理することが多いそうですが、コーヒーかすは粒子が細かく処理機の底に溜まり拭き取る必要が生じることから、処理しないようにしているそうです。

また、食パンの処理については、ほぼ形が変わらなかったため、電気生ごみ処理機での処理にあまり向かないと感じたそうです。

使用上の工夫については、納戸に設置しているため匂いや作動音は特に気にならず、深夜電力を活用することにより電気代も気にならない程度であり、生ごみの水分をしっかりと切ることを心掛けているとのこと。

### 【令和5年度生ごみ処理機器モニター事業について】

令和4年度に続き、令和5年度も釧路市では生ごみ処理機器の新たなモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声をもとに生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

### 【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp